（参考様式第1号）

# 人・農 地 プ ラ ン

| 市町村名 | 対象地区名<br>（地区内集落名） | 作成年月 | 直近の更新年月 |
|---|---|---|---|
| 気仙沼市 | 表山田・猪の鼻区／津谷地区 | R3.2 | |

## 1. 対象地区の現状

| | |
|---|---|
| ①地区内の耕地面積 | 35.1 ha |
| ②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積 | 26.2 ha |
| ③地区内における７０才以上の農業者の耕作面積の合計 | 3.3 ha |
| i　うち後継者のいない農業者の耕作面積の合計 | 0.3 ha |
| ii　うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計 | 0.0 ha |
| ④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向がある耕作面積の合計 | 0.0 ha |
| （備考） | |

## 2. 対象地区の課題

・比較的広がりのある耕作しやすい農地が多くある一方、不整形な農地も多く、条件の悪い農地の遊休化が見受けられる。
・高齢化が進み始めており、後継者のいない農業者が多い。
・イノシシ等の鳥獣による農業被害が増え始めている。

## 3. 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

・中心経営体に集積・集約化するほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進する。

## 4. 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

・農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける。
・担い手に委任出来ない農地については、自家用野菜等の栽培を推進する。
・農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備に取り組む。
・新しい技術の導入と機械化の推進による効率化・省力化を進める。
・農産物の高付加価値化に地域で取り組む。
・電気柵の設置等、鳥獣被害対策に地域で取り組む。